

METAL & WOOD RACK

メタル&ウッドラック MK-L82N

小型乾燥機置き付ランドリーラック 取扱説明書

保存版

L82N818052

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。組み立ての前に「注意事項」をよくお読みいただき、正しくお使いください。事故防止など安全のために、注意事項は必ずお守りください。お読みになられたあとは、必ず大切に保管してください。

組立上の注意

- 組み立ては平らな床の上で、床が傷つかないように段ボールや毛布等を敷いて行ってください。
- 組み立ての際は指などを挟まないように十分に注意してください。
- お子様の手の届く所に小さな部品を放置しないでください。
- 本製品はパーツを叩いて固定するため、叩いた面や連結部分の塗装がはがれる場合がございます。あらかじめご了承ください。

保管・点検上の注意

- 使用中に変形や破損が生じた場合はただちに使用を中止してください。
- 変色や塗装のはがれにつながるため、ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの製品・薬剤は使用しないでください。
- お客様による修理および改造はしないでください。

使用上の注意

- 耐荷重を超えて物を置かないでください。変形や破損する恐れがあります。
- ブラケットとボードはすべて使用してください。ブラケットとボードを抜いてしまうと安定性能、耐荷重性能が著しく落ちます。
- 転倒や破損の危険があるため、不安定な場所や段差のある場所には設置しないでください。
- 変色や変形の原因となるため、棚板の上には濡れたものを置かないでください。
- 棚板の上が濡れた場合は、布巾などですぐに拭きとってください。
- 転倒の原因となるため、本体によりかかたり置たりしないでください。
- じゅうたんやクッションフロアーなど柔らかい床面で使用する場合、長期間の使用により設置面がへこむ場合があるので当て板を使用するの設置をおすすめします。
- 電化製品を設置する際は、設置する電化製品の取扱説明書に従い設置してください。発熱や発火の原因となります。また設置の際は平らになるようにご注意ください。
- 天災などの不可抗力や不当な修理改造、誤った使用方法に起因する破損や中古品での購入による損害は補償いたしかねます。
- 用途以外での使用はしないでください。

メタル&ウッドラック組み立て動画のご紹介

メタル&ウッドラックの組み立て方を動画にてご覧になることができます。右のQRコードを読み込むか、下記URLを入力すると組み立て動画のサイトが表示できます。
(組み立てモデル:MK-885N)

www.dreamware.jp/metal&woodrack/#how



完成図



MK-L82N

製品仕様

品名	MK-L82N
サイズ	W81×D51×H151(cm)
重量	約15.0kg
材質	支柱・ブラケット: スチール(粉体塗装) 脚カバー: ポリプロピレン ボード: 合成樹脂化粧繊維板(塩化ビニル)
耐荷重	ボード1枚当たり: 30kg(総耐荷重: 60kg)
製造国	韓国

商品のお問い合わせ・アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

購入店名メモ欄

店名: _____

購入日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

■販売元 株式会社ドリームウェア
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-11-6
☎0120-133-888 受付時間: 平日10:00~18:00(土日・祝日を除く)
<https://www.dreamware.jp/>

部品リスト 2 梱包から構成されていますので、どちらも開梱しすべてのパーツが揃っているかご確認ください

- 支柱 × 4 本
- ブラケット(長) × 6 本
- L字補強金具 × 4 個
- ハンマー × 1 本
- ブラケット(短) × 10 本
- 金具固定ナット × 10 個 (予備 2 個含む)
- 脚カバー × 8 個
- 金具固定ボルト × 10 個 (予備 2 個含む)
- 転倒防止金具 × 2 セット
- リバーシブルボード × 2 枚 ※別梱包になります

組み立て前の注意事項

- 本製品はハンマーでフレームをたたき圧入させて組み立てます。床を保護せず組み立てると思わぬ傷が生じる恐れがありますので必ず床面を保護してから作業してください。
- 組み立て時音がでますので、夜間の組み立ては近隣に配慮して行ってください。

ご用意ください

- キリ 転倒防止金具取付のため
- 毛布やダンボール 床の保護のため
- 軍手 けがの防止
- 脚立や踏み台 最上段ブラケットの組み立てなどに必要に応じてご準備ください。
- プラスドライバー L字補強金具取付のため

設置前の事前確認

ブラケットが排水ホースにかからないよう、ホースの上にくるようにブラケットの高さを調節してください。

防水パンを使用している場合は、防水パンの上にブラケットがくるように位置を調節してください。

⚠ 支柱は床の上に設置
支柱は4本とも防水パンの外側に設置してください。

防水パンの中に脚が入っている

支柱の組み立て方

①支柱4本の下部に脚カバーをはめこみます。

⚠ 脚カバーを付けると最下段の取り付け穴は隠れます

支柱の取り付け穴にブラケットを取り付ける際に、一番下の取り付け穴は、脚カバーで半分隠れてしまっていますので、**下から2番目以降の取り付け穴にブラケットを取り付けるようにしてください。**

⚠ 穴の向きに注意
支柱の穴は図のように狭い方が下となります。上下逆に取り付けてしまうと他のパーツが取り付けられなくなりますのでご注意ください。
※上下を間違えて取り付けしてしまった場合、「分解の方法」をご参照ください。

②①の支柱2本に印に沿ってブラケット(短)を取り付けます。

支柱の裏側にブラケットを取り付けます。

矢印の位置を均等に叩く

取り付けしたブラケットの両端をハンマーで均等に叩きます。

2セットつくる

③②で組み立てた2セットの間の後面にブラケット(長)を取り付けます。

後面

正面

矢印の位置を均等に叩く

ブラケットの取り付け方

支柱の穴の広い方にブラケットのツメを掛け、ハンマーで左右均等に叩き、ツメの穴の狭い方にしっかりとはまり込むようにしてください。

ブラケットのツメ

しっかりとはめ込む

⚠ ツメのはまり方に注意

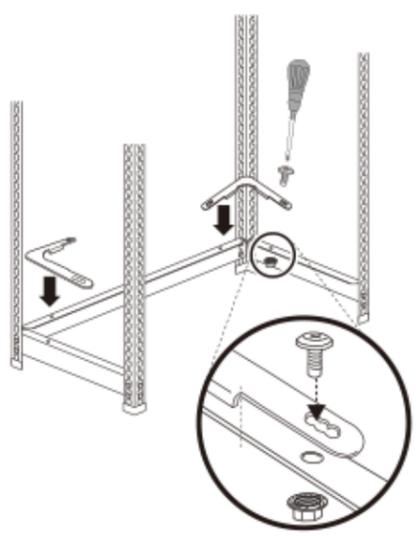
瞬間があいている

片方しか入っていない

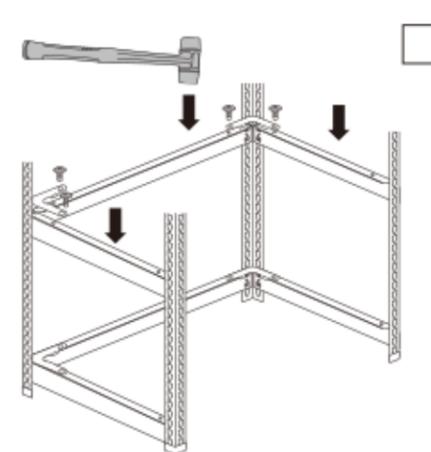
ハンマーの使い方のコツ

左のようにハンマーの真ん中を握って叩くと力が伝わりにくいため、右のようにグリップの先端付近を握り、振り落すように叩いてください。安全にご確認ください。

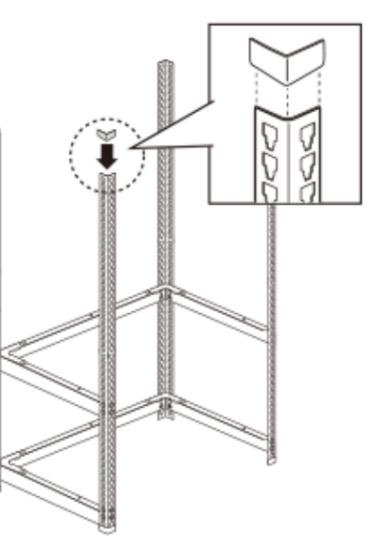
④L字補強金具を左右のコーナーに取り付けます。



⑤同様に補強用のブラケットとL字補強金具を左右のコーナーに取り付けます。取付位置は、支柱の途中で、コンセントなどに干渉しない位置で取り付けてください。



⑥4本の支柱の先端に脚カバーをはめこみます。



設置場所に支柱を配置する

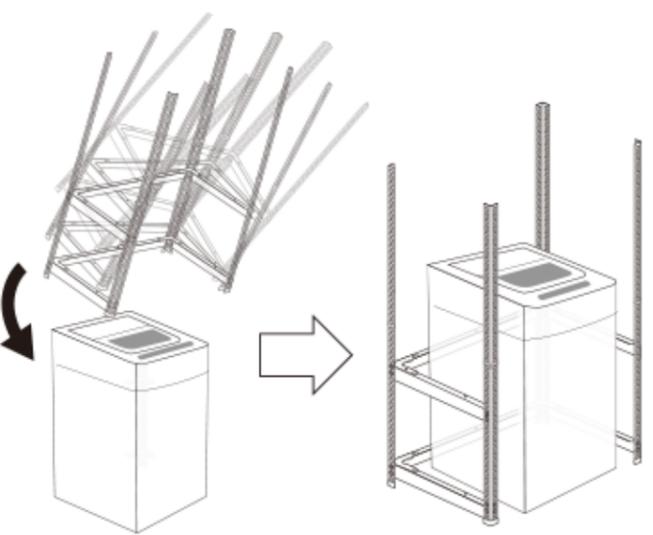
支柱を、設置する洗濯機の周りに配置します。洗濯機のコンセント、水道ホース等は一旦外してください。

支柱の両端を持って、洗濯機の前面より支柱を被せるようにして、洗濯機の背面に支柱を配置します。

天井、壁や洗濯機などを傷つけないようご注意ください。

この工程はふたりでの作業をおすすめします。

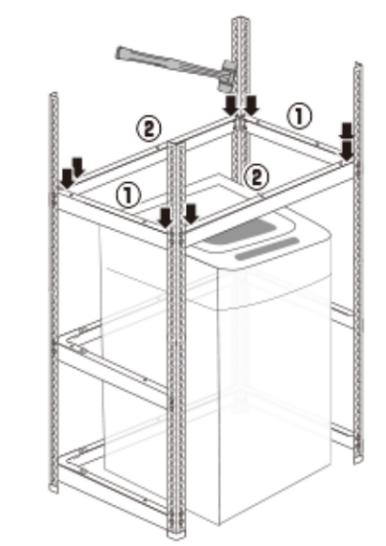
一人が支柱の右側、一人が左側を持って、移動させると安全に作業できます。



天井高や部屋のレイアウト状況から、組立てた支柱を洗濯機の上から配置することが出来ない場合は、洗濯機を一旦移動して、床の上の支柱を移動させて壁前に支柱を設置してください。

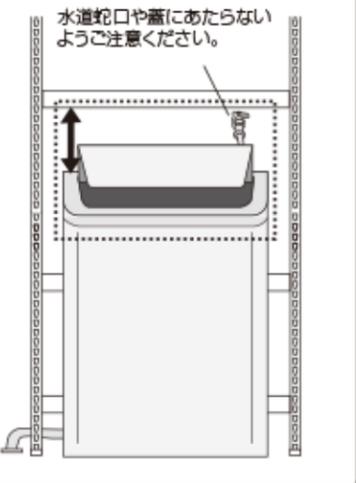
下段棚を取り付ける

右の「下段棚の高さに注意」を参照の上作りたい高さの支柱穴(2つ)に
①ブラケット(短)
②ブラケット(長)
の順で取り付けます。



⚠ 下段棚の高さに注意

下段棚のブラケットを設置する際は洗濯機の蓋を開けた状態であらうないか、水道蛇口にあたらうないかなどをご確認の上、取り付けてください。



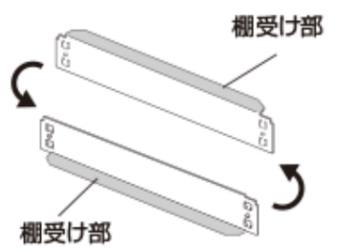
ボードを取り付けます。ブラケットの上からボードをのせ、四隅を押し込みしっかりとはめこみます。



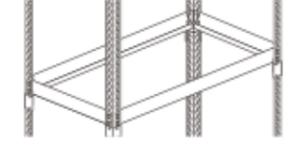
⚠ ボードがはまりにくい場合は、四隅を均等に少しずつ押し込んでください。板の中央部を強く叩くと棚板が割れる恐れがあります。

ブラケットの取り付け方向について

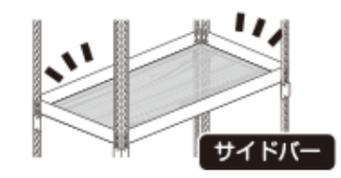
ブラケット(長)とブラケット(短)は上下どちらの向きに取り付けてもお使いになれます。棚受け部を下に向ければ深さのある棚に、上に向ければフラットな棚として。上下組み合わせてもお使いいただけます。



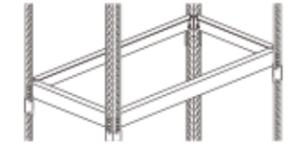
棚受け部を下に向けた場合



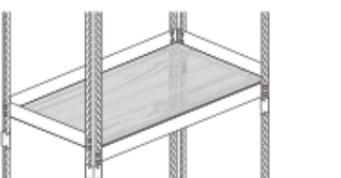
ブラケットは反転して取り付けることで、サイドバー付きの落下防止棚としてご使用になれます。



棚受け部を上に向けた場合

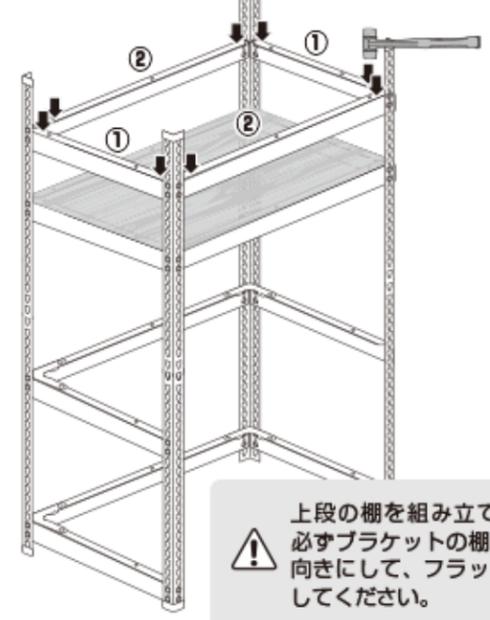


手前のブラケット(長)のみ棚受け部を下に向けた場合



上段棚を取り付ける

下段棚と同様の手順で作りたい高さの支柱穴(2つ)に
①ブラケット(短)
②ブラケット(長)
の順で取り付けます。

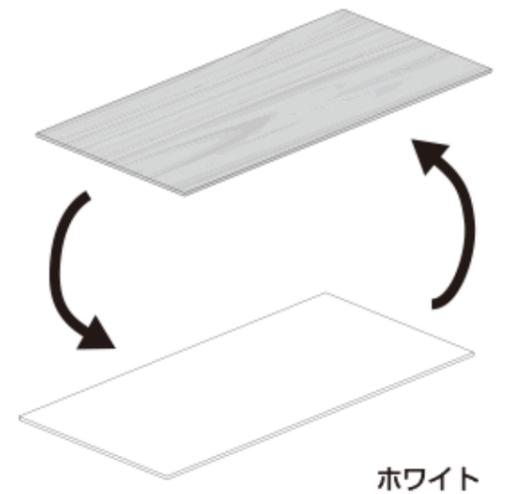


⚠ 上段の棚を組み立てる際は、必ずブラケットの棚受けを上向きにして、フラットな棚にしてください。

リバーシブルボードについて

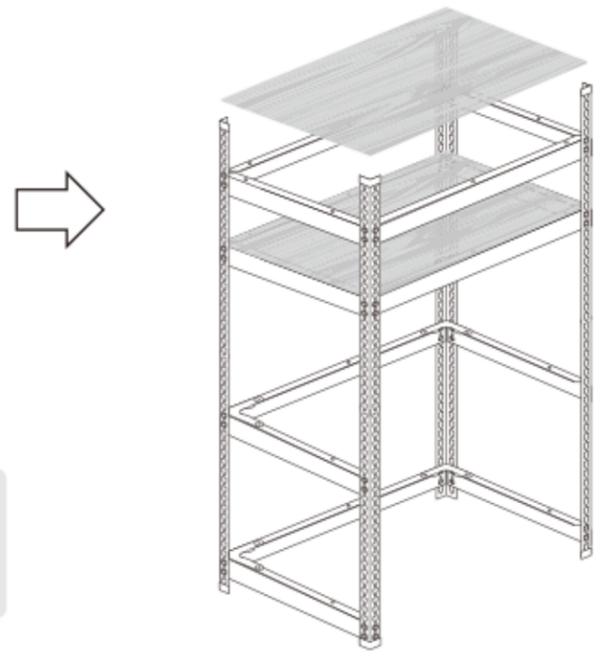
ボードはナチュラルとホワイトのリバーシブルとなっていますので、インテリアや好みに合わせてお使いください。

ナチュラル



ホワイト

上段棚にボードを取り付けます。ブラケットの上からボードをのせ、四隅を押し込みしっかりとのはめこみます。最後に全体の歪み・がたつきがないかを確認します。



最上部に補強を取り付ける

支柱の最上部左右に補強のブラケットを取り付けます。



上段棚を支柱の最上部に取り付けた場合は、左右の補強のブラケットは下段棚の下に取り付けてください。



ポイント

ハンマーでブラケットを叩いているうちに、先に取り付けた他のブラケットがゆるむことがあります。ブラケットを全て取り付け終わったら今一度各ブラケットがしっかり取り付けられているかを確認してください。

転倒防止金具を取り付ける

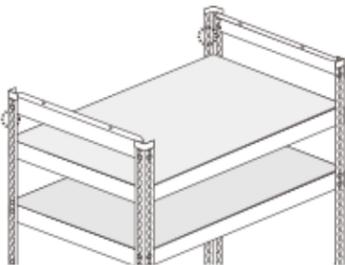
安全のため右図の転倒防止金具を取り付けます。ドライバー、ドリル等の工具をご用意ください。

※付属の転倒防止金具を取り付けられない場合は市販の転倒防止金具で補強してください。

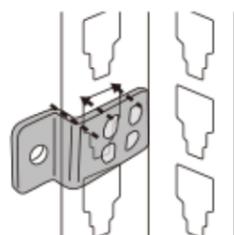
付属の転倒防止金具
×2セット



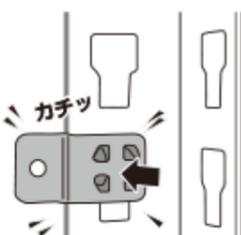
①支柱の高い位置に転倒防止金具を取り付ける穴を決めます。



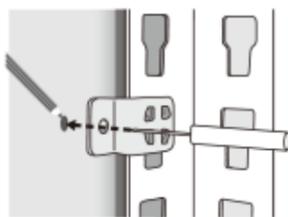
②下図の向きで (c) 金具の4つの突起を支柱の穴にはめます。(支柱の左右両方同様に取付ます。)



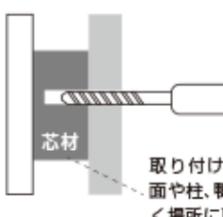
③カチッと音がするまでしっかりとめ込みます。取り付けます。



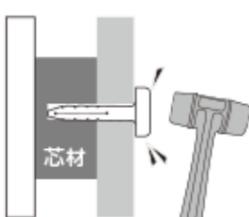
④金具の穴に水平垂直に壁にネジ穴の印を付けます。



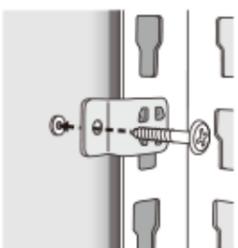
⑤一旦、ラックをずらして、壁にネジ穴の印を付けます。



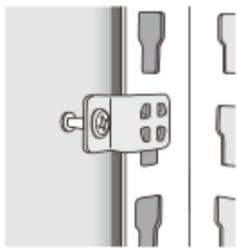
⑥穴に (b) アンカーを埋め込みハンマーでしっかりとたたきます。



⑦ラックを元の位置に戻し、金具をはさんで、(a) ネジをアンカーに止めます。

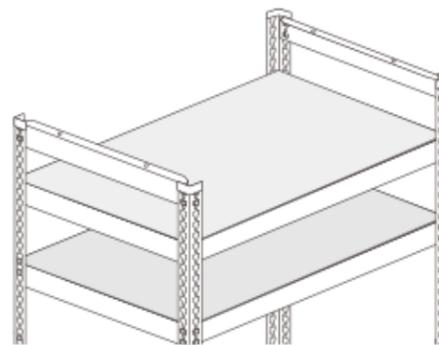


⑧ネジをしっかり止めます。(支柱の左右両方作業をしてください。)

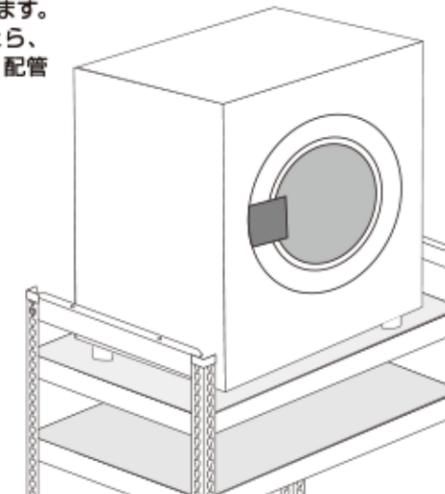


乾燥機を置く

上段棚の上に乾燥機を置きます。



乾燥機を配置します。位置を固定したら、乾燥機の配線、配管をします。

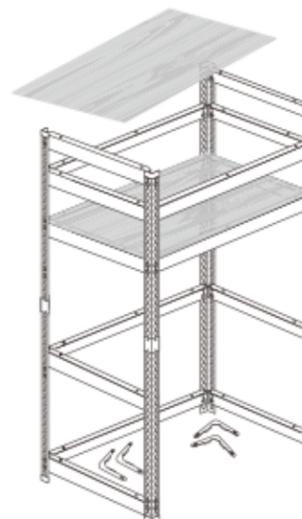


※乾燥機の設置につきましては、乾燥機取扱説明書をご参照ください。

分解の方法

レイアウトの変更や解体の際はこちらの方法をご確認ください。

①置いている物や上段棚板を外します。L字補強金具も外します。



②ブラケットの両端を下からゴムハンマーで叩いて外します。下段棚板を外してから全てのブラケットを外します。

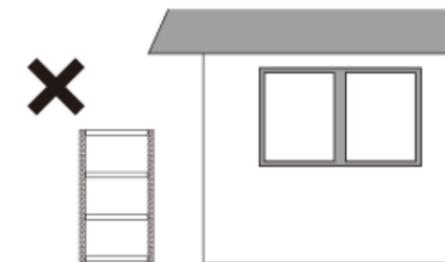


使用上禁止事項

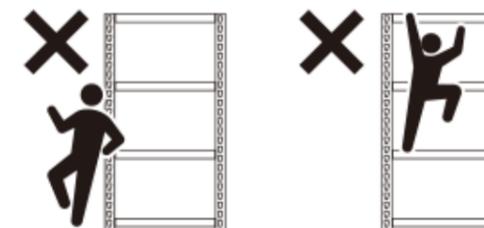
物は均等にのせること 変形や転倒の原因になります



屋外で使わない 本製品は室内用に設計されています。屋外で使わないでください。



寄りかからない・登らない 転倒の危険があり大変危険です



お手入れ方法

乾いた布でふいてください。汚れがひどい場合は水拭きをした後、乾いた布でからぶきをしてください。

同一シリーズのラックやオプションパーツ(別売り)について
(製品をさらに便利にお使いいただけるオプションパーツもございます)

METAL & WOOD RACK

同一シリーズのラック、オプションパーツはこちら

<https://www.dreamware.jp/mw/#spec>

